

「魅力がない子どもは一人もいません」

でも、子どもが自分でその魅力に気づいていなかったり、
探していなかったり、大人が決めつけたりしていないでしょうか？
【81キッズ】は、まず、その子の魅力探しから一緒に始めます。

声優の仕事は、文字を声にすることではありません。

演じる面白さは、台本に書かれている作者の「想い」や、
そのキャラクターが伝えたいであろう「想い」を探して、表現することです。

そして「想い」を探すためには「柔らかい心」が大切なのです。

普段から物事を「ふ～ん、別に」と流すのではなく「好奇心のアンテナ」を張って、
興味&想像&創造することを楽しめられれば、柔らかい心を育ていけると思っています。
役柄の許容範囲が広いことも、声優の仕事の醍醐味の一つです。
人間（年齢の幅広さもあります）から、動物、乗り物、雲、石、水、、、まだまだありますが、
自分が顔出ししていたら出来ないような役を演じられる面白さがあります。

そして、演技は一人で出来るものではありません。

一人で演じることはあったとしても、

作品スタッフや事務所スタッフなどたくさんの人と関わるのです。

だからこそコミュニケーションが大切です。

「引っ込み思案、人見知り、おとなしい」など一見、コミュニケーションしづらいと思われるような個性も、その子の魅力に転化できれば良いのです。

【81 キッズ】は、

一緒に考えながら、楽しみながら、その子の魅力を探していきます。

今、業界では

「子どもの役は、子どもに演じてほしい」という傾向が強まっています。

唯一無二の、その子の声。そして感性。

子どもの「今、この時」という魅力、「明日」という希望を

【81 キッズ】と一緒に探して、育んでいきませんか？

セリフを言うのは、楽しいですよ。

水島 裕